

一般質問通告表

1.

14番 日域 究 議員

質問方式：一問一答

小学校、中学校の学校選択制の不備の修正を

学校選択制とは、教育委員会が新規入学児童生徒を決定する前の一定期間のみ、新規入学予定の児童生徒の中の希望者について、指定校以外への入学を認めるもののようです。

したがって、年度途中でのいわゆる転入の児童生徒には適用されません。しかし、一例を挙げれば、今時期に小学1年生と1歳下の年長児の兄弟が転入したとすれば、兄は指定校、弟は選択可能ということで別れ別れになってしまいます。立戸一丁目などは一般的に指定校である小方ではなく大竹を選ぶ傾向が顕著です。このような場合についてはどう考えますか。

財政状況が、天国から地獄へ転落した大竹市の平成を振り返って

本市は、先人の好リードのおかげで高い財政力を誇るまちです。財政力については、昭和、平成、そして令和のなってもびくともしません。しかし、財政状況は平成の一時期に、天国から地獄へ一気に転落しました。世界経済変動や国内の政権交替など、いかんともし難い外部環境の変化が主因ですが、平成12年4月の市議会での記録を見ると、非常に大切なことが欠落しています。国であれば国難とも言える非常時でありながら、市長と助役の答弁は、歳入について、とらぬ狸の皮算用とも言える楽観的答弁に終始しています。その理由は。

2.

4番 小中 真樹雄 議員

質問形式 一問一答

奨学金は貸与型から給付型へ移行を

今の子供たちは高度経済成長も知らずバブルも知りません。しかるに失われた30年でわれわれ前世代の作った負債を背負わせ続けるのです。

彼らに少しでも明るい未来を切り開く機会を与えるためにも、奨学金は貸与型から給付型への移行を提案します。具体例として、周防大島町が平成20年度から平成29年度までに行った星野哲郎スカラシップを紹介します。

図書購入費の増額を

大竹市の図書購入費は大竹市教育委員会に問い合わせたところ、約800万円だそうです。廿日市市に問い合わせたところ1,800万円、岩国市は4,718万円です。人気の最新刊をできるだけ早く読みたいというのが人情です。

少なくとも1,000万円ぐらいに増額はできませんか。購入図書がどのように選ばれているかについても説明を。

地域おこし協力隊員の配置を

近隣市町では、定住促進策や空き家対策のために地域おこし協力隊員制度を採用しています。

岩国市、柳井市、周防大島町、田布施町などではすでに実施、それなりの成果をあげています。

本市でも、栗谷町と阿多田に1名（1世帯）ずつでも配置してはいかがでしょうか。

3.

3番 原田 孝徳 議員

質問方式：一問一答

運転免許証返納問題と公共交通のあり方、それに伴う諸問題

- ・運転免許証返納問題は単に公共交通を整備するというだけではなく、こいこいバスの延伸を含めたルートの見直しは当然、必要ではないかと考えているが、どうか。
- ・返納者だけに限らず、すべての市民に対し、生活の支障となる交通面での物理的な障害を除去する取り組みは現在もされていると思うが、今後はどうか。

4.

16番 山本 孝三 議員

質問形式 一括

ダム放流による災害の防止について

小瀬川水系3ダム1堰通警報関係機関等連絡調整会議において、放流規定・操作規定の見直し等、審議・検討はされているのでしょうか。

国保料の減免・軽減について

先の市議会定例会の一般質問でも提案・要望させていただきましたが、均等割・平等割の扱い、所得に応じた高度な累進性の採用などを更に検討をし、軽減措置を要望いたします。

5.

13番 山崎 年一 議員

質問形式 一問一答

大規模太陽光発電開発の現状と課題を問う

- ・栗谷町谷和地区の太陽光発電について飯谷自治会からの申し入れにより計画図の見直しが示されたことですが、見直し後の計画図の概要について、地元住民の反対主旨に十分こたえられると判断されていますか。今後の地元対策、事業計画等について本市の見解を問います。
- ・開発による泥水の発生はもとより、発電効率を上げるための除草剤の散布やパネルの洗浄、老朽化した発電パネルやパワーコンディショナーなど器具の放置、FIT（固定価格買取制度）終了後の施設の廃棄・撤去などが適正に行われなければ、下流に位置する弥栄ダム湖の水質が汚染される可能性があります。弥栄ダム湖は、広島県民はもとより山口県東部の住民も飲料水の水源としても利用しています。環境汚染や水質汚染についての見解を問います。
- ・国が環境評価規制をしようとしている規模は3万キロワット以上で、広島県の規制条例はありません。3万キロワット以下の事業は野放し状態になります。6月議会の答弁では県に「働きかける」という事ですが、現在太陽光発電が地元住民とトラブルになり、建設計画はすすめられています。県に要望をすることは否定しませんが、開発の後追いとなっている現状において、早期に大竹市で環境評価条例を制定し規制をするべきと考えますが見解を問います。
- ・国の法にも規制されない、県の条例にも規定されていない場合、どのように対応するべきと考えられますか。